

2020年
2月号

NO.178



みんなでつくる子育てひろば

深川北みずべかわらばん



「いっしょに遊ぶ」



早いもので年が明けてあっという間に一か月が過ぎ去ろうとしています。今年はず暖冬傾向と言われていますが、ひろばから帰る親子が玄関の扉を開ける度に「わあ～寒い」「みずべから出たくない」とお話していただきます。「気を付けて帰ってね」「また来てくださいね」と見送りながら、今年もみずべがこころも身体も温まる居場所となるようにスタッフと共に日々を大切にしていきたいと思えます。

さて先日、ひろばでかわいい遊びを見つけました。もぐもぐのお部屋で小さなコンサートが行われていました。大きなカラフルな積み木を舞台に見立て、AちゃんもBちゃんCくんも素敵な歌声と踊りを披露していました。お部屋にいた赤ちゃんもお母さんも一緒になって手拍子をし、あたたかい雰囲気の中でみんなの笑顔がきらきらと咲いたコンサートが続いていきました。

ひろばの中では毎日こどもたちのいろいろな遊びが展開されています。そこには、子どもたち一人ひとりの成長とひとつひとつのドラマがあります。嬉しいことや楽しいことも、そして悲しいことや思い通りにならないことも、たくさんたくさん経験をして大きくなっていく子どもたちの遊びを見守りながら、時には遊びの手助けをして成長を支えていくことの大切さを改めて実感したひとときでした。



山澤 美津子

ひととき通信



先日お預かりしたお母さんに「3時間何してきましたか?」と聞いたところ、「一人カラオケに行って、ストレス発散してきました!」、また別の方からは「銭湯に行ってリフレッシュしてきました」と話された方、また「子どもがいると食べにくい、ラーメンとその後ケーキも食べました」という方もいらっしゃいました。

3時間という短い時間ではありますが、使い方はその方の自由です。もちろん、普段できないような家事をまとめてすることも、時には自分へのご褒美の時間にするのにもいかがですか。ぜひご利用お待ちしております。

(渡辺麻美)